

# 令和4年度美術刀剣製作技術保存研修会 刀職技能訓練講習会 実施報告

新型コロナウイルスの影響で、去年一昨年と中止となった刀職技能訓練講習会が今年は無事に開催されました。今回で36回目となる講習会の模様を以下に報告します。

講習会は、例年通り柄下地・刀装金具の2部門が開講され、それぞれ「柄下地の基礎技法」「透鐔の制作」のテーマで開講式 杉原賢治氏



マの下、受講生は技術習得に励んでおりました。新型コロナウイルスの収束が見えない不安な中での開催であり、マスクの着用や手指消毒、会場内の換気など、様々な対策を講じての講習会となりました。

6月28日の講習会初日には開講式が挙行され、会場である備前長船刀剣博物館の柄下地の部 久保純一講師



博物館の学芸員杉原賢治氏から挨拶を頂戴し、本講習会への歓迎の言葉をいただきました。

4日間制の短期間ではありますが、講師の先生方の熱の入ったご指導と、

刀装金具の部 玉岡俊行講師



受講生の真摯な姿勢により非常に内容の濃いものとなりました。

最終日の閉講式では各受講生に受講証書が授与され、玉岡講師から講評がありました。講師の「過去の名作をよく観察して、そこから学ぶ」との言葉を胸に、受講生は帰路に着きました。

講師の先生方には、このような状況の中、ご多忙にも関わらず大変熱心な御指導をいただきました。衷心より厚く御礼申し上げます。

また、講習会の実施にあたり数々のお骨折りをいただいた備前長船刀剣博物館の職員の皆様には、この場をお借りして御礼申し上げます。

実施日 6月28日(火)～7月1日(金)  
講師

〈柄下地の部〉柄巻師 久保純一  
〈刀装金具の部〉彫金師 玉岡俊行  
受講生〈柄下地の部〉1名

岡山県 橋本幸律  
〈刀装金具の部〉8名

- 兵庫県 石川雄司
- 岡山県 片山重恒
- 大阪府 桑野冬照
- 東京都 武田典明
- 山口県 中山恒久
- 京都府 前田航汰
- 神奈川県 武藤 健
- 石川県 渡辺 航

講評 玉岡氏

